

2024年度第3回 行動科学・サバイバーシップセミナー

テーマ 森田療法の理論と緩和ケアへの応用

講師

東京慈恵会医科大学精神医学講座
准教授 舘野 歩 先生

日時 2024年7月29日(月)17:00~18:00

開催形式 完全WEB開催(Zoom)

参加費 無料

参加申込

QRコードまたはURLよりお申込みください
<https://forms.gle/PADdHHf5HasQTTaQ7>
(セミナー終了時間までお申込みいただけます)



セミナー要旨

森田療法とは1919年に東京慈恵会医科大学精神医学講座初代教授森田正馬が創設した神経症性障害に対する精神療法である。今回は森田療法の概説を行い、マインドフルネスを取り入れた認知行動療法・特にアクセプタンス&コミットメントセラピー(ACT)との異同を解説する。そして緩和ケアへの応用を紹介する。

講師プロフィール

1993年東京慈恵会医科大学医学部医学科卒業。1995年4月~2021年3月まで慈恵医大第三病院にて森田療法の臨床研究教育に従事。2008年8月から一年間米国ウェスタンミシガン大学心理学部留学。2016年7月~東京慈恵会医科大学精神医学講座准教授。2021年4月~東京慈恵会医科大学附属病院勤務し外来森田療法を実施。

主催 国立がん研究センター がん対策研究所 行動科学・サバイバーシップ研究部
SaQRA (日本がんサバイバーシップ研究グループ)
早稲田大学人間科学学術院・名古屋市立大学大学院

問合せ先 SaQRA事務局 saqra_contact@ncc.go.jp

